

平成25年度第2回大石田町入札監視委員会会議録（定例会議）

開催日時	平成25年12月4日（水）午後1時15分～14時25分
開催場所	大石田町役場 2階「庁議室」
出席委員	委員長 鹿間 秀男 委員 伊藤 三之 委員 柴田 健一 委員 鈴木 喜左夫
事務局出席者	遠藤総務企画課長、和田財政主査、栗田企画主査、井苺主任
関係課出席者	有川主事

議事概要

1. 開会	遠藤総務企画課長の進行で開会する。（午後1時15分）
2. 委嘱状交付	交代した委員へ委嘱状の交付を行う。
3. あいさつ	横山副町長が挨拶を行う。
4. 委員長の選任	委員の互選により、委員長に鹿間秀男委員を選出した。
5. 議題（委員長が議長となり、議事を進行する。）	
（1）建設工事等の入札・契約手続きの運用状況等について	
事務局	発注工事総括表及び発注事業一覧表、指名停止一覧表に基づき、平成25年4月から平成25年9月までに発注した建設工事及び建設工事関係の業務委託、指名停止の状況について説明する。
委員	最近の入札では、単価の上昇等により入札不調となる場合があるようですが、大石田町の状況はどうですか。
事務局	当町では、現在のところ入札不調はありません。
委員	入札不調がない理由は何でしょうか。
事務局	大きい規模の工事が無いのが要因の一つと考えられます。また、指名業者の努力もあり、入札不調にはなっていないのではないかと考えられます。
委員	落札率が100.0%の入札があるが、どのような理由なのですか。
事務局	落札業者以外は予定価格より高い金額で入札したためであり、稀ではありますが、予定価格と同額での入札となったと考えられます。
委員	設計業務委託で、契約によっては落札率に大きな差が見受けられますが、この理由についてはどのようなことが考えられますか。
事務局	落札業者の努力により低い金額で入札されたためと考えられます。
委員	落札率の下限はどうなっておりますか。
事務局	建設工事は1,500万円を超える場合に66.7%、業務委託は700万円を超える場合に55.0%の基準を設定して最低制限価格制度を設けております。
委員	落札業者が1回目の入札で決まらず、再度入札をした比率はどれくらいありますか。
事務局	当町での入札の取り扱いとして、3回まで入札を行うことができるようにしております。今回の対象期間での建設工事等では、2回目で落札業者が決定した入札が1件、3回目で落札業者が決定した入札が2件となっております。

(2) 抽出事案の審議について	
抽出事案①：庁舎空調設備改修工事	
担当課	担当課である総務企画課が、審議事案説明書及び入札調書、図面等関係資料に基づき、事業概要、手続きの経過、金額等について説明する。
抽出事案②：あつたまりランド深堀大規模改修工事	
担当課	担当課である総務企画課が、審議事案説明書及び入札調書、図面等関係資料に基づき、事業概要、手続きの経過、金額等について説明する。
委員	業者を指名する際の基準などがあると思うが、指名する業者の数については金額に応じて定めているのですか。
担当課	指名業者の数等についての規定はありません。
(3) その他	
6. その他	
事務局	次回の抽出事案について、鈴木委員になります。次回は、10月から翌年3月までの発注分が対象になりますので、5月頃に開催したいと考えていますので、よろしくをお願いします。発注事業一覧表をまとめ次第お送りしますので、よろしくをお願いします。
7. 閉会 (午後2時25分)	